

思いが広がる、思いがつながる ～きれいな海を守るためのプロジェクト



助成区分

植栽

環境保全

調査・
研究

教育・
啓蒙

実施状況

西の浜クリーンアップ活動
参加者数1712
海の環境を学ぶ会
参加者数 247

参加者満足度

100%

活動の全体目標に
対する達成度

100%

課題

3方を海に囲まれた渥美半島であるが、生活圏が海から離れて以来海への関心が低い。その渥美半島西の浜には伊勢湾・三河湾から流れ出るゴミが大量に流れつく。きれいな海を守っていくためには、ゴミを拾うだけではなく、海への関心を高めなければならない。また、流域圏の人たちに現状を知ってもらうことが必要である。

活動内容

- 1 西の浜クリーンアップ活動 毎月1回実施 本年度は特別活動を含めて 15回 1712人の参加者となった。
- 2 海の環境を学ぶ会として ①「古代の歴史を学ぶ～海水からの塩づくり」②「海の生き物について学ぶ～水族館見学会」③「西の浜でタカラガイを探そう」④「三河湾に生息するスナメリ観察会」⑤「宇津江の磯で珍しい磯の生き物を見つけよう」⑥「西の浜の海を楽しむ親子安全スノーケリングの会」⑦「西の浜の海の魚を触ろう、食べよう～タッチングプール」加えて ⑧「海をきれいにしたいという思いを伝える手紙作戦」を実施
参加者数 233人
- 3 エコツアー 平成28年11月 塩づくりの会 参加者4人 平成29年6月 タッチングプール 9人
平成29年5月 なごや環境大学共育講座 8人
- 4 思いを広げる広報活動 平成28年11月:エコアクションinあいち 平成29年1月:東三河ボランティア集会
平成29年2月:愛知県生態系ネットワークフォーラム

成果

- 1 西の浜クリーンアップ活動 企業と連携し特別活動を2回行ったこと。また、企業の社会貢献活動としての受け皿ともなり、多くの参加者があった。目標1000人を大きく上回ることができた。
結果、平成28年11月～平成29年10月までの参加者数は 1712人
- 2 海の環境を学ぶ会 地域の子どもたちとその保護者を対象にした活動であるが、毎回予定数を上回る人数の参加があった。参加者数 233人
- 3 エコツアー 伊勢湾上流域の人たちとつながり、思いを広げる活動として実施。参加者は少ないが、評判はよく次年度以降も実施したい
- 4 思いを広げる広報活動 県内のイベントに参加し、パネル展示と海の生き物紙工作体験を実施。西の浜の現状を伝え、きれいな海を守りたいという思いを広げることができた。

工夫した点

「思いが広がる、思いがつながる」をテーマに、伊勢湾流域圏においてより多く、より広くということで広報活動をすすめてきた。イベントへの出展だけではなく、HP、Facebookへの掲載、エコツアーにおいては、なごや環境大学と連携したり、中間支援団体を通して募集したりした。

今後の課題

地元では、活動が認知され始めてきた。漂着ごみを解決していくためには、伊勢湾流域圏の上流域の人たちとつながり、現状をしっかりと伝えなければならない。そのためには、連携できる団体を増やし、エコツアーへの参加者を増やすことが課題となる。